


令和4年度「利用者一人ひとりの力を高める支援」研修会
～社会生活力を高めるための実践に向けて～
【Zoomによるオンライン研修】
実施要項（受講申込方法）

- 1.目的 障害のある方が地域でいきいきとした生活を送るための支援のひとつとして昨年度「利用者一人ひとりの力を高める支援」というテーマで、「社会生活力を高める」支援（社会生活力支援）に関する研修会（基礎編）を実施しました。今年度は、社会生活力支援の基礎を振り返るとともに、「社会生活力プログラム」を実践するための実践編を開催します。今年度も引き続き、様々な障害のある方や「生きづらさ」を抱える方々を対象とする『障害のある人のための社会生活力プログラム・マニュアル：自分らしく生きるために』を活用します。
- 2.主催 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
Tel 03-3204-3611 Fax 03-3232-3621
- 3.共催 日本リハビリテーション連携科学学会・社会リハビリテーション研究会
- 4.開催日 令和4年10月1日（土）～10月2日（日）
- 5.対象者 ※下記①又は②に該当する方
①昨年度本研修会参加者
②自立訓練事業（機能訓練・生活訓練）、就労移行支援事業、就労継続A型・B型事業、生活介護事業、地域活動支援センター、相談支援事業等の障害福祉サービス事業所等の従事職員（上記事業所の従事年数が合計で3年以上）
- 6.定員 90名 ※定員に達し次第締め切ります。
（グループディスカッションを効果的に行うため、厳守させていただきます）
- 7.カリラム 別紙1のとおり
- 8.申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンラインでお申込みください。
※下記のQRコードからもお申込み可能です。
- 
- 9.事前準備 ・パソコン（マイク、カメラ付きが必須）
※受講者1名につき1端末（パソコン）での参加となります。1施設・事業所から複数名お申し込みの場合は個々のメールアドレスをご用意ください。（1アドレス複数人受講は不可）
※タブレット端末は機能が不十分なので、パソコンの使用を推奨します。
・Zoomが使用できるインターネット接続環境
（フリーWi-Fiは繋がらない可能性が高いため、使用しないようお願いします）
・Zoomアプリのインストール。
※Zoomのインストール・操作につきましては、戸山サンライズHP内の研修会のページに「Zoomの操作方法」を掲載しています。
- 10.申込締切 令和4年8月19日（金）必着

- 11.詳細通知
- ・8月26日（金）頃から受講に関する詳細通知をメールにて送信します。
※研修費振込後の受講者の変更はお受けしませんのでご了承ください。
- 12.必要経費
- ・研修費 10,000円
 - ・テキスト代 3,420円（3,050円＋送料370円）【事務局での一括購入を希望の方】
『障害のある人のための社会生活カプログラム・マニュアル：自分らしく生きるために』（中央法規出版）
- ※各講師の講義資料は今回はデータ配布のみとなります。また、昨年度と同様、テキストとして『障害のある人のための社会生活カプログラム・マニュアル：自分らしく生きるために』（中央法規出版）を活用します。新規受講者で、このテキストを持っていない方は、別途購入していただく必要がありますが、当センターから購入を希望される方は、本研修会申込フォームの項目「上記テキストを当センターで購入を希望される方」で“希望する”にチェックを入れてください。
- 13.振込先
- 受講に関する詳細メールにて振込先をお知らせいたします。
- 14.キャンセル
- ・9月16日（金）までのキャンセルは研修費（10,000円）のみ返金（手数料を引いた額）いたします。
テキストを事務局での一括購入にて申し込まれた場合は、返品対応はいたしかねますので、ご了承ください。
その際は、ご自身のお振込先（当センターHPの令和4年度研修会のページに返金用振込口座記入表の書式データがあります）を併せて下記のメールアドレスまでご連絡ください。
kensyu@abox3.so-net.ne.jp
（返金振込手数料は差し引かせていただきます。返金は令和4年11月中旬頃になります）
 - ・9月17日（土）以降のキャンセルによる返金は承りません。
- 15.注意事項
- ・諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
 - ・講義、演習中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。
（休憩時はOFFにさせていただいて結構です）
 - ・講義のレコーディング（録画・録音）はご遠慮下さい。

令和4年度「利用者一人ひとりの力を高める支援」研修会
 ～社会生活力を高めるための実践に向けて～
 【Zoomによるオンライン研修】
 日 程 表 (案)

1日目 10月1日(土)

	カリキュラム	講 師
12:00～13:00	出席確認 ※12:00からZoomのアクセスは可能です。	
13:00～13:05	開講式・オリエンテーション	
13:05～14:00 (55分)	社会生活力を高めるために ～国立障害者リハビリテーションセンターにおける実践～	国立障害者リハビリテーションセンター 水村 慎也 氏
14:00～14:10 (10分)	質疑応答	
14:10～15:00 (50分)	重度障害(頸髄損傷)と共に自立への歩み	武蔵野大学社会福祉学科 佐久間 桃子 氏 (株)LIFEクリエイト 山口 和宏 氏
15:00～15:10 (10分)	質疑応答	
15:10～15:15	休 憩(5分)	
15:15～15:55 (40分)	「社会生活カプログラムの効果的な実施方法と評価方法」	日本リハビリテーション 連携科学学会 奥野 英子 氏
15:55～16:25 (30分)	「DVD:見て学ぶ社会生活カプログラム」の解説と放映 ①社会生活カプログラムに参加して ②7つの実施方法	日本福祉教育専門学校 小泉 浩一 氏
16:25～16:35 (10分)	質疑応答	
16:35～16:40	1日目終了あいさつと2日目のガイダンス	

2日目 10月2日(日)

	カリキュラム	講 師
12:00～13:00	出席確認 ※12:00からZoomのアクセスは可能です。	
13:00～13:05	オリエンテーション	
13:05～13:45 (40分)	利用者の『自立』を支援するために ～障害者支援の現状と求められる実践～	全国障害者 自立訓練事業所協議会 小島 正平 氏
13:45～14:15 (30分)	「DVD:見て学ぶ社会生活カプログラム」の解説と放映 ①オリエンテーションの進め方 ②初回セッションの進め方	城西国際大学 森山 拓也 氏
14:15～14:25 (10分)	質疑応答	
14:25～14:30	休 憩(5分)	
14:30～15:50 (80分)	グループディスカッション 「利用者の社会生活力を高めるためにできること」	《進行》 柴田 浩志 氏 《まとめ》 佐々木 葉子 氏
15:50～15:55	休 憩(5分)	
15:55～16:35 (40分)	グループディスカッションのまとめと質疑応答	《各グループの司会》 星野氏、興梠氏、重田氏 他社会リハビリテーション 研究会幹事
16:35～16:45	総括と閉講の挨拶 (アンケートのお願い・Zoom退出)	奥野 英子 氏

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。